

第二十二回帝國議會 院 國債證券ノ取引所稅廢止ニ關スル法律案委員會會議錄(筆記)第二回

會議

明治三十九年二月二十六日午前十時五十五分開議

出席委員左ノ如シ

佐竹 作太郎君

荻野 芳藏君

井上 要君

横井 時雄君

富島 暢夫君

出席政府委員左ノ如シ

臨時國債整理局書記官 勝田 主計君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

國債證券ノ取引所稅廢止ニ關スル法律案

○委員長佐竹作太郎君 會議ヲ開キマス、御質問ガアリマシテ政府委員モ見ヘテ居リマスカラ……

○横井時雄君 先ツ大體ノ說明ヲ承ハリマセウ

○政府委員勝田主計君 之レニ付テハ過日大藏大臣カラモ御話ヲ致シテ管デゴザイマスカラ、ソレヲ或ハ繰返シヤウナ結果ニナルカモ知レマセヌガ、極ク簡單ニ申上ケルコト

ニ致シマス、已ニ御承知ニナリテ居リマスル通り我國債モ段々巨額ニ上リマシテ、戰爭前

ニハ五億五千萬圓ニ過キナカッタモノガ、戰時ノ十三億ト猶此ノ間協贊ヲ得マシタ法律

第一號ニ依ルモノガ四億三千万圓、都合二十三億ノ國債ニナルデアリマス、ソコ

デ此ノ多額ナ國債ノ流通ヲ圓滑ニスルト云フコトニ付キマシテハ大藏省モ色々考慮ヲ費

ヤシテ居リマス、ソノ方法トシテハマタ考案中ノモノモアルガ、本案モ其手段ノ一ツトシテ

此公債ノ取引所稅ヲ止メタナラバ其目的ノ一部ヲ達スルコトガ出來ヤウカト斯ウ云フ考

ナノデアリマス、私ガ申マデモナク今日ノ所定期ノ取引ハ誠ニ微々タルモノデアリマスルガ、

之レハ稅ガ高イト云フコトモ一ツノ原因デアアルマイカ、尤モ稅バカリテハナク取引所ノ組

織等モ無論關係ノアルコトデアリマセウ、タトヘバ世間ノ議論ヲ聞クニ或ハ取引所ガ資

本金十萬圓以上ト云フ限定ガアルノガイカヌトカ、又ハ仲買ノ制度ガ不完全デアルノ密

賣買ニ對スル取締ガ充分ニツイテ居ラヌトカ色々ト議論モアル、此等ノコトハ要スルニ取

引所其ノモノノ問題デ、政府當局ノ主管者ガ充分ニ研究シツ、アル事柄デアルガ、併シ

取引所カ現實ニ苦痛ヲ感スルコトハ稅ノ苛重ナル點デアアルマイカ、定期取引ニ於テハ

百圓ニ對シ十七錢ノ手數料口錢ヲ取ルデアル、其内七錢ハ厘ト云フモノハ取引所ノ

手數料デアル、殘ノ九錢ニ厘ハ乃チ仲買人ノ口錢デアリマスルガ、取引所ノ手數料七

錢八厘ト云フ内ニハ取引所稅ガ百分ノ三ト外ニ非常特別稅ノ百分ノ二ト云フモノガ加

ハリテ合計五錢ト云フ稅金カカ、テ居ルデアアルカラ、十七錢ノ中カラコノ五錢ト云フ

モノヲ引ケバ乃チ十二錢ト云フコトニナリテ、幾分ナリトモヤスタレハナク丈ケ公債取

引ノ上ニ流通ヲ圓滑ニスルノ效果ハアルコト、信ズルデアリマス、諸外國ノ例ニ依リテ

見マシテモ佛蘭西ニ於テハ百分ノ一デ獨逸ハ百分ノ二併カモ其ノ内ニ非常稅ノモノ

ガ一加ハリテ居ルデアリマス、又英國ニ於キマシテハ百ポンド以下ハ二万四千分ノ一デ

其以上ハ四千分ノ一ト云フコトニナリテ居リマスカラ我國ヨリハ皆ヨホドヤスタナリテ居ルデアリマス、斯様ナ譯合デアリマスノミナラス此ノ稅ヲ廢止致シマシタ所ガモトノ大キナ收入ノアルデアリマセヌカラ、國庫歲入ノ上ニハ毫モ影響ハナイデアリマス、之レハ一層ノコト止メタ方ガヨカラウ、ソシテ却テ一方ニハ之レニ依リテタトヘ幾分デモ國債取引ノ便ヲ増シ融通ヲ計ルコトガ出來ルトスレバ財政上及ヒ經濟上兩ツナカラ好都合ナ譯デアアル、之レガ乃チ本案ヲ提出致シマシタ大體ノ趣旨デアリマス

○横井時雄君 十七錢ノ悉クナクナルノデハナイデスナ

○政府委員勝田主計君 サヤウ五錢ケケデス、仲買ノ方ノ九錢ニ厘ハツノマ、デアリマシテ只取引所ノ七錢八厘ノ内カラ五錢ヲ引去ルデアリマスカラ、取引所ノ方ハ二錢八厘ニナルデアリマス

○荻野芳藏君 國債ノ流通ヲ圓滑ニシ 取引ヲ盛ニスルガ爲メニ百分ノ五ノ租稅ヲ止メルト斯ウ云フ只今政府委員ノ御話デアリマスガ、此案ノ本旨デ國債取引ノ便利ヲ圖ルニツキテソノ一ツノ方法デアルト云フコトデアルガ、此他ニハ其ノ手段トシテ探ルベキ

方法ガナイデアリマセウカ、私ハ丁度好イ機會ト存ジマスルカラ申上ケテ見タイト思フノデアリマスガ、近頃ハ公債地方債又ハ株券ト云フヤウナモノガ非常ニ膨脹シテ參リマシ

テ、私ノ胸算用ニ依リテモ國債外ノモノデモ十五六億ハアラウカト思フ、加フルニ國債ハ

二十三億カラモアルト云フコトニナリテ居ルデアアルカラ、ドウシテモ此ノ賣買取引ヲ盛ニ

スル機關ノ必要デアアルコトハ申マデモナイコト、思フデアリマス、成ル程取引所ナルモノ

ガ在ルニハアルデアリマスガ、今日ノ實際ニ於テハ取引所ハアリテモ此等ノ賣買取引

賣買取引ト云フ上ニ於テハ、マルデ無關係ト云フテモヨイデアリマス、其ノ證據ハ取引所ノ狀

況ヲ見レバ分ルデアルガ、昨年ノ取引所ニ於ケル受渡ノ總高ガ僅カニ二千万圓以内

ト云フコトデアル、殆ント併セテ四十億ヲ算スルコトコノ證據ガ、取引所ニ於ケル働キノ上

ニタツタ二千万圓餘ノ受渡シト云フコトハ、明カニ公債取引ノ上ニ於ケル取引所ノ寧ろ無

關係ト云フテモ差支ナイコトヲ證據立ツルモノデアラウト思フ、確カニユーロクデアラ

思ヒマスガ、アノ邊デハ二百七十億弗ヲトシテ一年ノ現物受渡ガ日本ノ金ニ換算シテ

實ニ七百四十億トナル譯ナリデアリマス、夫レ等ノコトカラ考ヘテ見ルト、之レハ大ニ日

本ノ取引所トハ其性質ヲ異ニスル所ガアルデアラウ、日本ノ取引所ハモト堂島ニ於ケ

ル相場カラ發達シテ來テ段々ト株式ノ取引ガ出來テ來タデアアルカラ、勢ヒドウシテ投

機的性質ヲ脱スルコトガ出來ナイ、從テ吾々ノ承ルトコロデハ公債ヲ持ッテ居ルヤウナ人

達ハ取引所ニ出入スルコトヲ何ントナク厭フ有様ガアルデアリマス、藝者買ヲシタリスル

者ト同一ニ見做サレテ兎角世間カラハ道樂ノ一トシテ見ラレ、傾ガアリテ、ドウモ此等ノ

人々カラハ縁遠イモノニナリテ居ルデアアル、サレバ此ノ發達ノ歴史ト此ノ事情ハ、ドウシテ

モ取引所ヲ以テ公債取引ノ機關トスルコトハ今日ノ處デハ全ク日本ノ事情ガ許サヌモノ

ト云ハナケレバナラヌデアリマス、ソレデアアルカラ之レハドウシテモ取引所以外ニ有力ナ現

物取引ノ出來ルモノガ出テ來ネバナラナイコトデ、私ノ考デハ有力ナル現物取引店又ハ

銀行カ寄り集リテ市場ヲ設ケルト云フヤウナコトニテモナラナケレバナラヌコト、思フガ、先キニモ申上ゲタ通り我が取引所ニ於ケル受渡ノ現況ハ實ニ微々タルモノヲ却テ一仲買人ニ於テ二千萬圓四千萬圓ト云フヤウナ取引ヲヤツテ居ルモノガアルト云フコトデアル、堂々タル取引所ガ一仲買人ニシテモ及バヌト云フノハ誠ニ心細イ話ト云ハネバナラヌ、又今日我證券ガ海外ニシテモ手が出ルト云フ有様ニナツタ以上ハ何人モ一般ニ家や土地ヲ持ツ如クニ公債ヲモ持チヤウニセネバナラナイ、從テ又何時デモ自由ニ金ニスルコトノ出來ルヤウ之レガ機關ヲ備フベキハ勿論ノコト、其間ニ手數ガカ、ルノ何シト云フヤウナ面倒ナコトデナクシテ貫ハネバナラヌト思フ、サウシテ初メテ一般ノ人が、少シデモ金ヲ持ッテルモノハ、少シデモ皆公債ヲ持チト云フヤウナコトニナルデアラウ、併シ此仕事ヲ現在ノ取引所ニサセルト云フコトハ前々申シタ通りデアルカラトモ出來ナイ相談デアル、先ツ有力ナル現物取引ノ機關ニヤラスルヤウニセネバナラヌト思フノデアルガ、此點ニ付テ政府ニハ何カ御取調ニナツタモノデモアルナラ伺フ見タイ、單ニ此法案丈ケテ以テ公債取引ノ發達ヲ計ルニ足ルト云フヤウナ御考デ若シアルトスレバ、ソレハ甚タ事情ニ適ゼヌ迂遠ナ御考案ト思フノデアルガ、其邊ハ如何デアリマスカ、政府ノ意向ノアルトコロヲ聞イテ置キタイト思ヒマス

○政府委員勝田主計君 御答致シマスガ、只今ノトコロ別段確定シタ考ハナイノデアリマス、併シ之レニ付テハ大藏大臣モ色々研究シテ居リマスノデ、已ニ有力ナ人達トモ一兩度相談ヲシテ見タコトモアルノデアリマスガ、未タ具體的ニ斯ウト云フテ別ニ案ハ成リ立テハ居ラヌノデアリマス、御承知ノ通米國ナドデハ有名ナ人達トトヘバ「ハリマン」ト云フヤウナ人が會員デヤツテ居ルガ日本デハソノヤウナ人が取引所ノ中ニ立ッテヤルト云フヤウナ場合ニマタ至リテ居ラヌ様ニ承リテ居リマス、ツマリ段々ト歩ヲ進メ時機ノ到來ヲ待タネバナラヌガ併シ只ボンヤリ待ツノデハナイ成ルベク時機ノ早ク來ルヤウニ色々ナ方法ヲ講シナケレバナラヌコト、考ヘテ居リマス、公債ノ取引上到底今日ノマ、デハ駄目デアルコトハ皆ナノ頭ニモ浸ミ込メテ居リマスガ、政府ニ於テハマダ之レト云フ具體的ノ案ハ出來テ居リマセヌ

○荻野芳藏君 減債基金法案等此公債ノ支辨方法價格維持ノ方法ニ付テハ已ニ貴衆兩院ヲ通過シテ居リマスガ、此ノ二十何億ノ公債ガ將來一般國民ノ手ニモ之ヲ持タスルヤウナ習慣ヲ作り賣買ノ機關ヲ作ルト云フコトハ目下ノ急務デアルト思フ、今ノ取引所デハ組織モ人モ違フノデアルカラ駄目デアルガ米國アタリノ様ニ日本モ第一流ノ人がヤルト云フヤウナコトニシテ、私ハ之レハ到底銀行又ハ有力ナル有價證券ノ取引店等デナケレバナラナイト思フノデアアルガ、最早充分機運モ熟シテ居ルコトト思ヒマス、只取引所ニハ定期及限物取引ガアリテ之レハ他人ニハ許サヌ故法ノ改正ヲ必要トスルノデアアルガ、改正案デモ出シテ取引所側ノ氣嫌ヲソコネルト當局者モ往々エライ目ニ遇フ等ノ事ガアルノデソレガ出來ナカッタデアラウガ、今日ノ場合ハソノ場合デ一般ニ公債ヲ持ツト云フ觀念ヲ養フノガ何ヨリモ急務デアル、將來公債ヲ募ルニモ或ハ今後取引ヲ盛ニシテ價格ヲ維持スルニモ眞面目ナ機關カナイトソレガ出來ヌノデアアルカラ、之レハ希望デアリマスガ是等ノコトハ宜シク急ニ御取調ニナルコトガ必要ト思ヒマス、ドウカ此ノ私ノ意見ヲ御紹介下サルコトヲ乞フテ置キマス

○政府委員勝田主計君 荻野君ノ御希望ハ誠ニ御尤モノコトデアリマス、尤モ取引所ハ農商務省カ主管デアリマスカラ、何レ農商務省トモ交渉シテ御希望ヲ貫徹スルヤウ充分研究スルコトニ致シマセウ

○富島暢夫君 私ハ本案ニ對シ別段反對ノ意見モアリマセヌガ、一寸一ツ伺フテ置キタイコトハ此ノ債券取引ノ總額ト稅ノ收額ソレカラ之レヲ廢スルト云フコトニ付テハ何カ民間カラノ苦情デモアッタカドウカ、又外國ニ比シテ稅ガ高イト云フ先刻ノ御話デアリマシタガ、ソレニ付テハ日本ノ内地ノ稅ト割合ハドウデアアルカ承リタイ

○政府委員勝田主計君 取引ノ總額ト稅デアリマスカ、三十五年ニハ二千八百圓二十錢其稅金ガ五十九錢デ、三十六年ハ五千七百五十一圓二十錢稅ガ一圓七十錢五厘、三十七年ニハ二千七百六十七圓稅ガ一圓四十四錢デアリマシタ、之レヲ廢スルニ付テハ民間カラノ注文モアッタ様デアリマス

○富島暢夫君 ソンナ僅カ斗リノ稅ナラバ取ッテモ取ラナクテモ大シタ干係ノナイコトデアラウカラ、殊更ニ面倒ナ手數ヲスルマデモナイ一層此ノマ、ニシテ置イテモヨカリサウナモノト思フガ……

○政府委員勝田主計君 政府ハ御考トハ反對ニ取リテモ取ラナクとも大シタ干係ハナイノデアアルケレドモ、僅カ一圓ヤソコラノ稅金ノ爲メニ色々手數ガカ、ル斗リデ、之レヲ取ラヌデモ國庫ニ響キガアルノ何ノト云フコトガナイ、ノミナラズ之レヲ止メルガ爲メニ幾分デモ流通ノ上ニ便益ヲ與フル以上ハ、寧ロ之ヲ廢シタ方が自他ノ利益デアルト斯ウ云フ考ナノデアリマス

○富島暢夫君 サウスルト價格維持ト云フノデハナクテ、取ッテモ取ラナクテモヨイカラ止メルト云フノデスカ

○政府委員勝田主計君 イヤソレモアルト云フノデアアル、少ナクとも手數ガナクナリ又稅デモナケレバイクラカ圓滑ニナルデアラウト云フ考デアリマス

○富島暢夫君 ソレカラ稅ノ比較ハドウデスカ

○政府委員勝田主計君 御尋ノ他稅トノ比較ハチヨット取リニクイ……

○荻野芳藏君 普通ノ有價證券ト比較シタラヨカラウ

○政府委員勝田主計君 有價證券ハ本稅ガ万分ノ六非常特別稅ガ其上ニ万分ノ六デアリマスガ其他ノモノハチヨット後ニ調ベテ差上ゲテモ宜シウゴザイマス

○横井時雄君 大抵分リマシタガ、本案ハ至テ簡單デアアルカラ私ハ別段異議モアリマセヌ原案ニ贊成致シマス

○荻野芳藏君 取引稅ノ徵收方法ニ付テ……タトヘバ密賣買ト稱スルモノガアルガ、此等ノ弊害ヲ正サヌト正直ナモノハ稅ヲ科サレ不正直ナモノハ却テ稅ヲ取ラレヌト云フヤウナ不都合ナ結果ヲ見ルノデアアルガ、之レニ對スル徵稅ノ何カ改正ノ案デアアリマセウカ

○政府委員勝田主計君 此點ハ私カラハ御答ヲ致シカネマス、若シ何シナレバ稅務當

局ノ人カラ後デ承テ置キマシヨウ

○荻野芳藏君 先ニモ云フタ通り此税ノ有無ハ公債取引ノ上ニハ殆ンド何等ノ干係モナイノデアルカラ、ツマリドチラデモヨイノデ私ハ敢テ本案ニ反對ハ致シマセヌ、只々段々申シタ通り將來此ノ取引ノ上ニドウシテ完全ノ機關ヲ置カナケレバナラナイ、便利發達ノ仕事ガ實果ノ上ルヤウニスルニハ、トテモ此ノ案ノ能クスルトコロデハナイカラ、能ク農商務當局ノ方トモ交渉シテ是非私共ノ希望ヲ滿シテ下サルヤウ重ネテ希望シテ置キマス

○委員長佐竹作太郎君 質問モ討論モ盡キタヤウデアリマス、別段御反對ノ方モナイヤウデアリマスカラ、全會一致テ可決ト云フコトニ御異議ガナケレバ……ソレデハ之レデ散會致シマス

于時午前十一時五十分

明治三十九年二月二十七日印刷

明治三十九年二月二十八日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局